



新野中 学校だより2025年(令和7年)12月23日

凌雲の志



(No.14) 12月23日号

発行 学校長 岩倉 雅彦



~情けは人の為ならず~



「情けは人の為ならず」ということわざがあります。意味を知っていますか？「むやみに情けをかけるとその人の為にならない、だから情けをかけてはダメですよ。」という意味でどちらがちですが、これは間違います。「情けをかけるという行為は、その相手のためでもあるけれど、実は自分のためでもある。よい行いは巡り巡って、自分に返ってきて、結局は自分のためになる。だから、人に親切にしなさい。」というのが本来の意味です。同じような言葉に「因果応報（いんがおうほう）」という言葉があります。自分の行ったことは、よいも悪いも、自分に結果として返ってくるというものです。例えば、勉強を日々頑張れば、力が付き、結果として望んだ進路に進むことができる。ところが、勉強を怠ければ、残念な結果になるということです。

さて、みなさんはこの1年をどのように過ごしたでしょうか。目標を作ることができたでしょうか。達成のための努力は？学校行事や部活動などはどうだったでしょうか。また、友達や家族など人に対してはどのようにふるまつたでしょうか。人に優しくできた人は、きっと人に優しくされると思います。でもそれはすぐに返ってこないかもしれませんし、優しくした人から直接返ってこないかもしれません。しかし、自分の行いは必ず巡り巡って、みなさん一人ひとりに返ってきます。それが、「情けは人の為ならず」であり、「因果応報」なのです。明日からは冬休みに入ります。1年の締めくくりとして今年の自分自身をぜひ振り返ってみて下さい。振り返ってみて、「自分は目標を達成するために本気でやっていなかったな。」「もしかして、人を傷付けていたかもしれないな。」と思う人は、しっかり反省して、これから頑張ればよいと思います。人は変われます。そして、変わるチャンスが今日のような節目です。この冬休みは一つのチャンスです。これまでのできていなかった自分に別れを告げて、新しいスタートを切るのに丁度良い機会です。自分探しは進んでいますか？自分に向き合う時間を持つこと、そして、それを意識することを続けてください。

それでは、有意義な冬休みを。新たな目標と決意を持ったみなさんに出会えるのを楽しみにしています。



授業参観/人権コンサート



12月12日（金）に人権学習の授業参観を行いました。その後、「うたや人から学ぶ人権～識字学級発メッセージから同和問題について学びましょう～」というテーマで、西本篤人さんによる人権コンサートを開催しました。この日の宿題、「家に帰ったら大人の家族に『ありがとう』と言ってください」はできましたか？日々の感謝の気持ちを伝えましょう。



1月の行事予定

1	木	元日
7	水	後期後半開始 全校集会
9	金	第3回基礎学力テスト（3年） 課題テスト（2年）
14	水	PTA本部役員会
28	水	入学説明会 実力テスト（3年） 3年三者面談
29	木	3年三者面談 生徒会専門部会
30	金	3年三者面談 生徒集会



クリスマス、お正月と年中行事や催しがたくさんある冬休み。楽しみにしていると思います。また、3年生にとっては進路に向けて勝負の2週間とも言われています。それぞれが有意義に過ごせるよう、下に書いているオンオフの切り替えを参考にしてみてください。体調にはくれぐれも気をつけて、よいお年をお迎えください。



メリハリをつけて！ 冬休みを過ごそう



楽しい催しがたくさんある冬休み。でも、不規則なリズムで生活を送っているといけませんね。活動のオンとオフをはっきりさせることができがメリハリのある冬休みにつながります。オンオフ切り替えのコツとは？

- (1)集中する「オン」の時間とリラックスする「オフ」の時間を明確に分けることが大切です。例えば、25分作業して5分休憩するように、時間を区切って取り組むと集中しやすくなります。
- (2)勉強の際には、きちんとした服装に着替えるなど、身だしなみを整えることで気持ちを切り替えやすくなります。服装を変えることで、「これから集中するぞ」という意識が生まれるでしょう。
- (3)机を整理整頓することも有効です。片付いていると、作業効率が上がるだけでなく、心理的にも落ち着いた状態で取り組めます。部屋全体を整理整頓することも、リラックスできる空間作りにつながり、心理的な安定をもたらします。
- (4)ウォーキングやストレッチ、軽い筋トレなど、体を動かすことで気分転換になり、気持ちの切り替えがスムーズになります。続けやすい運動を日々の生活に取り入れてみましょう。
- (5)勉強以外に夢中になれる趣味を持つことで、プライベートの時間を充実させ、リフレッシュできます。好きなことに没頭する時間は、ストレス軽減にもつながります。
- (6)毎日同じ時間に起きて、同じ時間に寝るように心がけましょう。規則正しい生活は体内時計を整え、自然なオンオフの切り替えをスムーズにします。



民芸部 二中公演



12月11日（木）民芸部の8名が阿南第二中学校へ行き、『傾城阿波の鳴門 順礼歌の段』を上演しました。本校民芸部の活動紹介と人形浄瑠璃の歴史についての説明をし、その後上演。



最後に二中の生徒さんに実際に人形に触れて、動かしてみる体験もしてもらいました。このような各中学校との交流の機会がこれからも増えていくことを願っています。民芸部のみなさんありがとうございました。